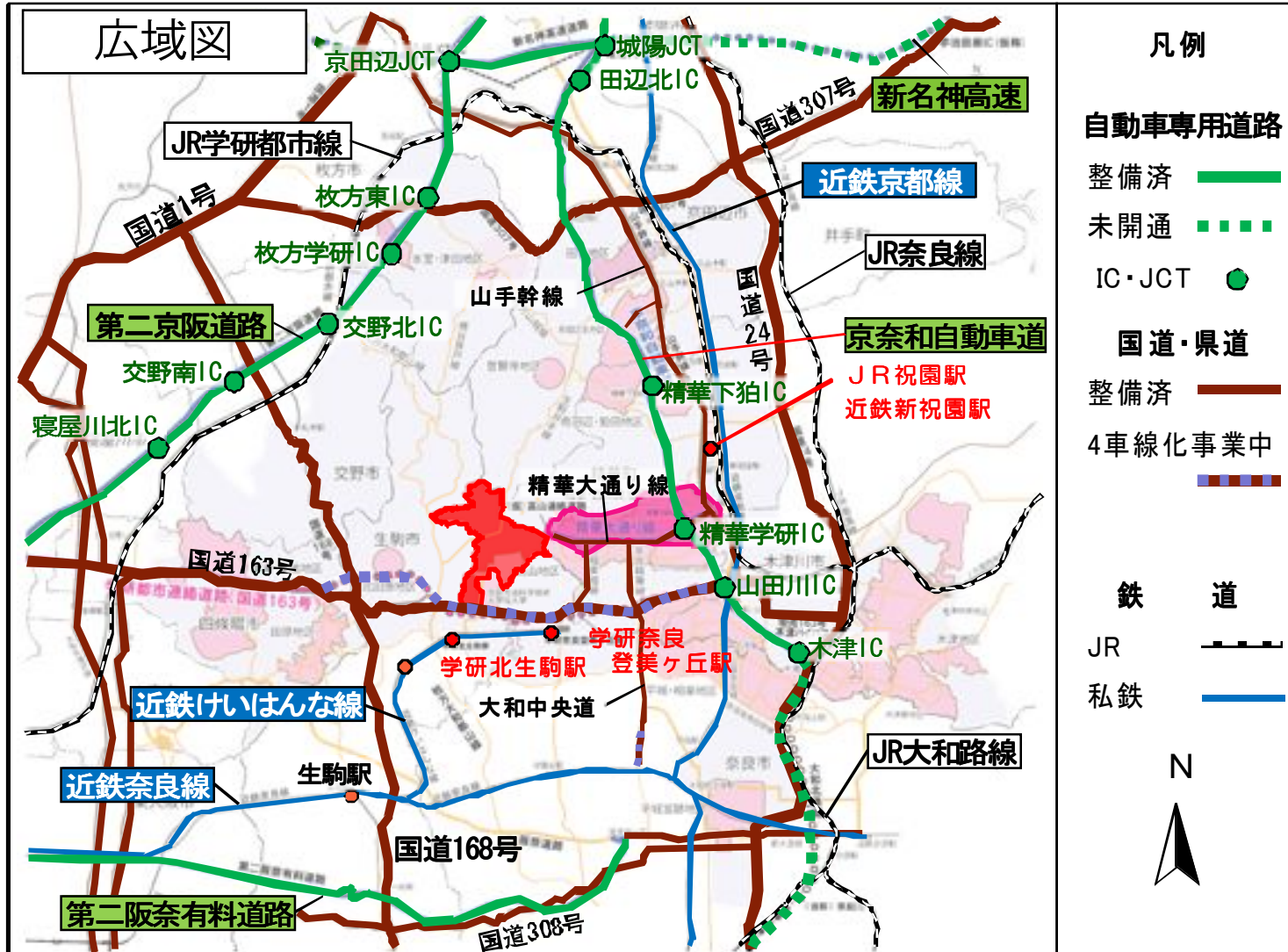


学研高山地区第2工区の 骨格道路について

学研高山地区第2工区の骨格道路について

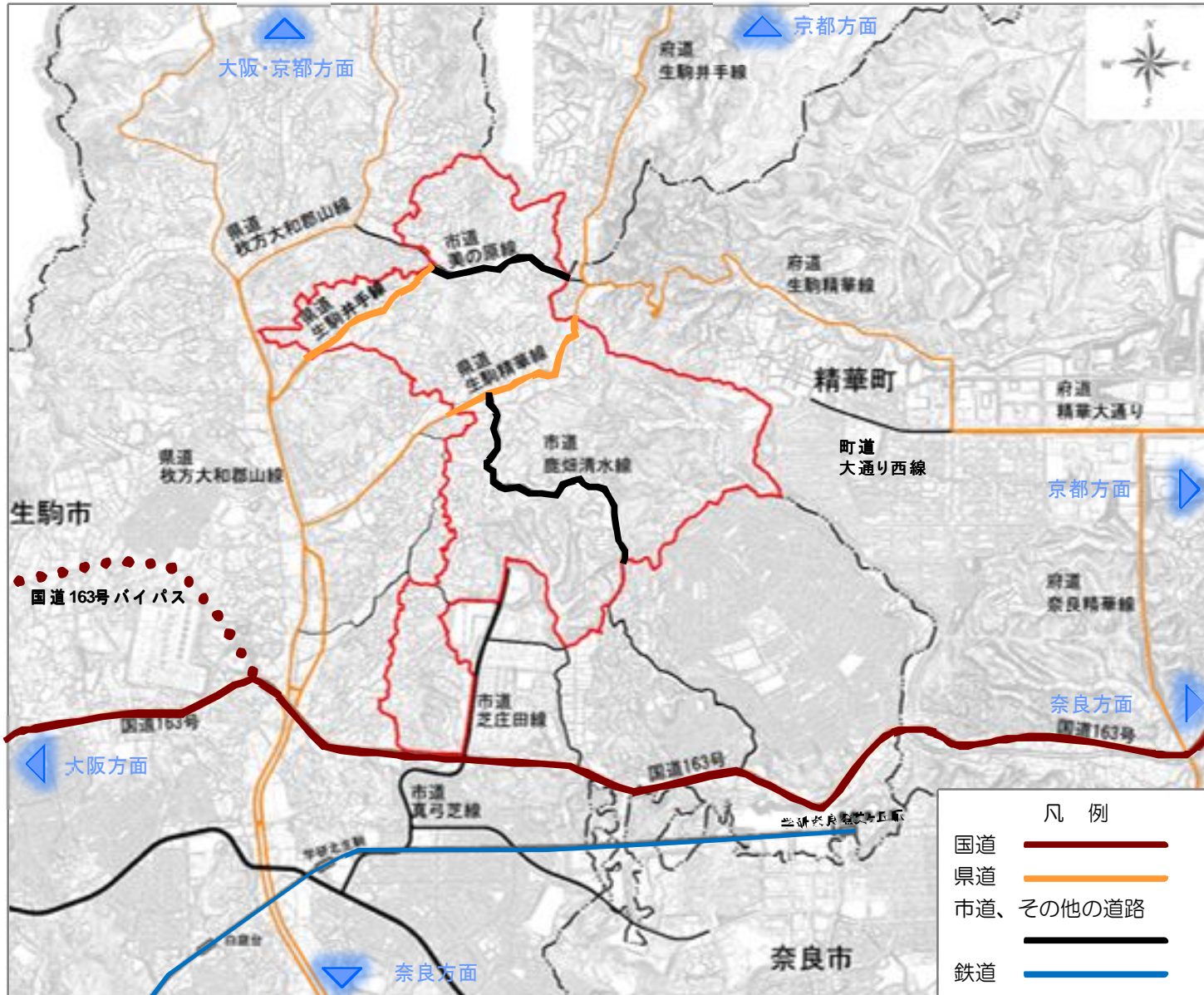
現在の広域交通ネットワーク



出典：けいはんな学研都市新たな都市創造委員会（第2回総会）資料より作成

学研高山地区第2工区の骨格道路について

現在の地区周辺 主要道路図



地区内主要道路

- 県道 生駒井手線
- 県道 生駒精華線
- 市道 美の原線
- 市道 鹿畑清水線

高山地区から

- 大阪方面へ
 国道163号
 県道 枚方大和郡山線
- 京都方面へ
 国道163号
 →京奈和自動車道
 府道 生駒精華線
 →府道 精華大通り
 →京奈和自動車道
 府道 生駒井手線
 県道 枚方大和郡山線
 →第二京阪道路
- 奈良方面へ
 県道 枚方大和郡山線
 国道163号
 →京奈和自動車道

学研高山地区第2工区の骨格道路について

現在の都市計画

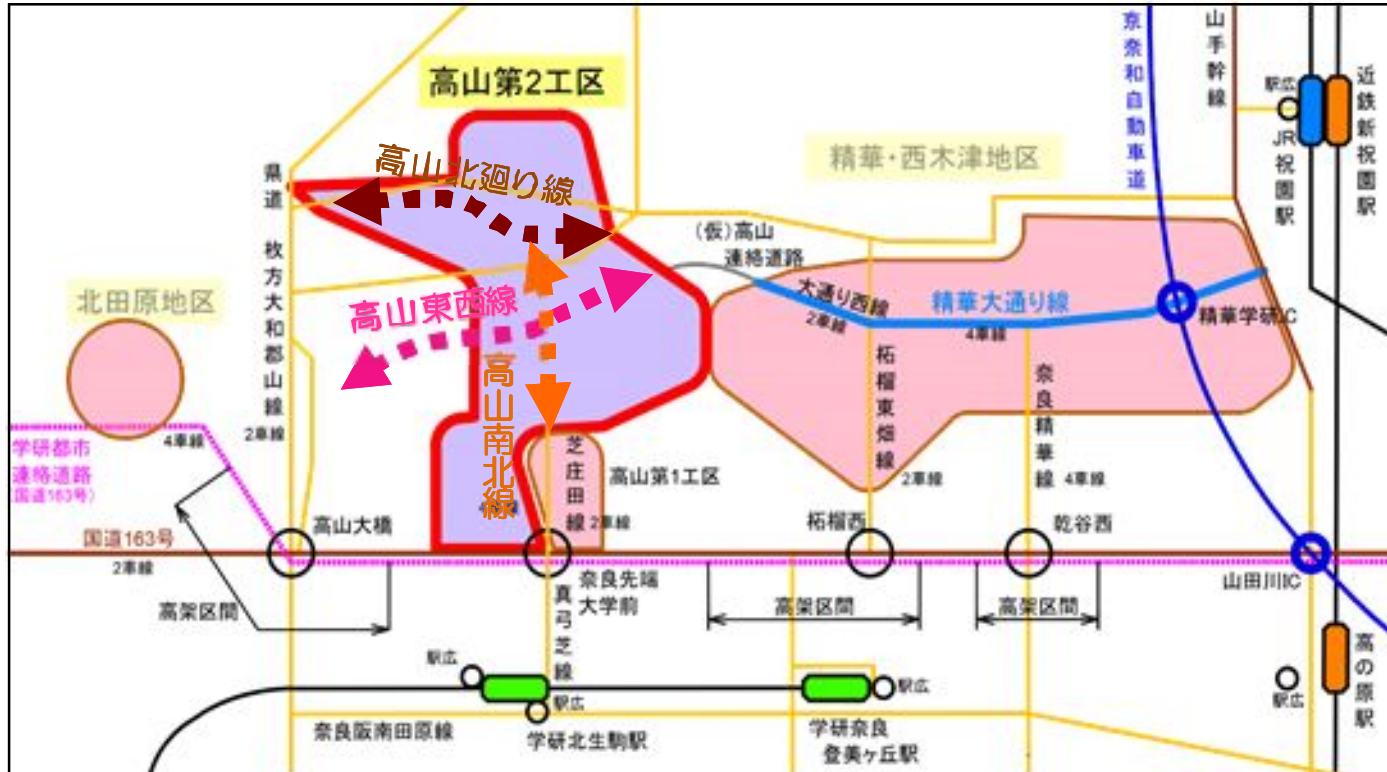


現在の都市計画は、平成12年当時の2万3千人規模の住宅開発計画にあわせた道路計画になっている。

	都市計画の内容	決定権者	告示日
都市施設	高山南北線 (4車線・幅員29m) (2車線・幅員20m) 駅前広場 (A=約8,950㎡)	奈良県	平成14年8月30日
	高山東西線 (2車線・幅員22m)	生駒市	
	高山北廻り線 (2車線・幅員18m)	奈良県	

学研高山地区第2工区の骨格道路について

有識者懇談会とりまとめ(抜粋)



- 各駅の役割**
- 学研北生駒駅
 - ・主に高山地区への大阪側の玄関口
 - 学研奈良登美ヶ丘駅
 - ・主に精華・西木津地区への大阪側の玄関口
 - JR祝園駅近鉄新祝園駅
 - ・主に精華・西木津地区への京都側の玄関口。
 - ・高山東西線等により接続された場合には、高山地区への京都側の玄関口となる。

- 高山東西線(東西軸) <高山地区と精華・西木津地区を結ぶ最重要路線>**
- ・クラスター間の連携、拡大中心地区を形成する上で最も重要な路線
 - ・京都府側の(仮称)高山連絡道路の整備も含め関係機関との広域的調整を推進
 - ・奈良先端大学前交差点の交通混雑回避のため、県道枚方大和郡山線まで延伸するルート整備を検討

- 高山南北線(南北軸) <奈良先端大学との連携を図る重要路線>**
- ・高山地区への玄関口となる学研都市連絡道路(国道163号)と高山東西線を接続する重要路線
 - ・現在の都市計画道路である高山南北線ではなく、既存の「芝庄田線」を活用し、北側へ延伸
 - ・学研都市連絡道路との接続や高山地区第1工区(先端大学等)からの沿道利用可能
 - ・既存の県(府)道生駒井手線等と接続する方向で、土地利用計画にあわせ検討

- 高山北廻り線**
- ・今後の土地利用計画にあわせ、既存道路の活用や必要性も含め検討

学研高山地区第2工区の骨格道路について

地権者の会からの意見

【高山東西線】

- 東方面については、精華・西木津地区との接続が重要である。
- 西方面については、高山南北線で止めるのではなく、西側へ延伸する2つの意見。
 - ①「有識者懇談会とりまとめ」のとおり県道枚方大和郡山線まで延伸すべき。
 - ②県道枚方大和郡山線を越え、国道163号バイパスまで延伸し、北田原工業団地（学研生駒テクノエリア）に接続すべき。

【高山南北線】

- 南方面については、基本的には山の尾根沿いを通る現在の都市計画道路ではなく、既存の芝庄田線（先端大学前の道路）を活用し、学研北生駒駅へ補完ルートで結び「有識者懇談会とりまとめ」の考えで良いのでは。
- 北方面については、第二京阪道路へのアクセスなど広域的な視点から、現在の都市計画道路のとおり県道枚方大和郡山線まで延ばしておくべき。そのことにより、この地区の価値も上がるのではないかと。

【高山北廻り線】

- 都市計画道路を一度廃止すると中々復活できないので残しておくべき。
- 現道拡幅・現道活用も視野に入れながら、当面の間は現在の都市計画道路のまま保留しておき、土地利用計画が固まった時点で変更すれば良いのでは。